



れい こ あ で しろ なん
冷とう庫を開けると出る白いけむりは何なの

いき しろ
はく息が白くなる

ふゆ さむ ひ そと で いき くち しろ で
冬の寒い日など外に出て息をはくと、口から白いけむりのようなものが出ますね。これ
は、口から出る空気の中の水じょう気が、急に冷やされて、こまかい水のつぶとなって霧
がで、それが目に見えるからです。

すい き みず きたい くうきちゅう
水じょう気は、水が気体になったもので、空気中にふくまれています。においもなく、
むしょくとうめい め み
無色透明なので目には見えません。

しろ みず
白いけむりはこまかい水のつぶ

れい こ あ どスー ひ くうき そと で れい
冷とう庫を開けると、マイナス10～20度Cに冷やされた空気が外へ出るため、冷と
う庫のとびらの前の水じょう気がいっきに冷やされて、小さな水の子ぶになって空気中
うかびます。

このため、冷とう庫からまるで白いけむりが出たように見えるのです。

(監修 小川 格)

